

様式 A-1
(FY2018)

平成 年 月 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 奈良県立青翔高等学校
2. 講師氏名: Dr. Pui Ying LAM
3. 同行者氏名: 飛松 裕基 准教授
4. 実施日時: 平成 30 年 11 月 28 日 (水) 13:15~15:05
5. 参加生徒: 2年生 38人、 1年生 1人、 3年生 1人 (合計 38人)
備考: (理数科の生徒)
6. 講義題目: イネ科バイオマスの利用性向上を指向したフラボノイド装飾型リグニンの改変
7. 講義概要: 木材や草木などセルロース計バイオマスを化学成分として利用することにより、化石消費量を減らし、環境の回復に還元師、持続可能な社会の実現に貢献すること。また、科学者をめざすうえで、必要な資質と準備についてのアドバイス。
8. 使用言語: 英語
9. 講義形式:
 - (1) 講義時間 90 分 質疑応答時間 30 分
 - (2) 講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行者による解説・本校英語科教員による補足説明
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
10. その他特筆すべき事項:

講師の先生と、同行者の先生が、事前連絡の中で生徒の実態や把握していただき、要望に応じて講義や解説をしてくださったので、理解がしやすく、SDGsについて学習をしている状況にも適合して、生徒たちの関心が高まった。